

留 学 報 告 書

(受入れ交換留学生)

記入日：2016年09月3日

出身国	HONG KONG
出身大学・学部 (和文及び英語)	(和) 香港城市大学 (英) City University of Hong Kong
明治大学での留学期間	2016年04月～2016年08月

日本に留学しようと思った理由	高校一年生の時から日本語を勉強してきましたけど、一度も日本に行ったことないし、日本で生活したことがないと日本語ができるとは言えないと思いましたから留学先を日本にしました。その上、日本人の友だちを多く作りたいからです。
明治大学情報コミュニケーション学部を選んだ理由	初めての日本はやはり東京にしたかったです。それで、明治大学の情報コミュニケーション学部で交換留学するには、日本語の能力が日本語能力試験のN4レベルを取ったら行けるので、ほかの大学に比べたら厳しいです。
情報コミュニケーション学部・学生の雰囲気	皆は元気で、話しやすい人です。根橋ゼミの友だちはいつも日本語を教えたり、キャンパスの近くにあるおいしいお店に連れて行ってってくれたりして、留学生にとってはとてもよかったです。
宿舎の雰囲気	<input type="checkbox"/> 和泉IH <input type="checkbox"/> 狛江IH <input checked="" type="checkbox"/> その他(シェアハウス) 明治大学の寮ではなくて、10人の日本人とシェアハウスに滞在しました。学生寮よりシェアハウスのほうが日本人と接する機会が多かったです。
交友関係	私は学生寮に住んでないから最初の1カ月は留学生同士とあまり仲よくなかったです。でも授業や明治大学のキャンパスメイトのイベントを通して、とてもいい友だちができました。また、シェアハウスと一緒に暮らしている日本人と出掛けたり英会話練習したりして、文化交流もできて楽しかったです。
学習内容・勉強について	私は漢字が読めるから、日本語で行った授業は理解できました。その上、日本の授業の内容が香港の授業のと比べると、やさしいほうだと思います。ゆっくり勉強する余裕があったから、自分の日本語能力を心配せずに日本語で行う授業を取って見えてよかったです。また、情報コミュニケーション学部以外の授業も取りました。興味と能力によって、好きな授業を選びました。また、日本語でレポートを書くのは大変でしたが、教授は内容さえ分かれれば、文法は完璧ではなくても大丈夫ですと言いました。

課題・試験について	学期中の課題は全然少ないけど、ほとんどは日本語で書かなければいけないので日本語の勉強ができました。授業の内容はわかったけどレポートを書くのは難しかったです。学期末は一気に三つのレポートを書いて、いい経験だと思います。					
大学外の活動について	香港政府が主催したイベントで学生大使として香港文化を宣伝しました。香港で留学した日本人学生も会えました。					
ある平日のスケジュール	7時：起床 8～9：通学 9～12：授業 12～14：昼食 14～17：授業 17～20：自由時間、夕食 20～23時：復習 0時：就寝					
ある休日のスケジュール	10時：起床 11～13時：掃除、洗濯 14時：昼食 15～22時：買い物、友人に会う 23～0時 自由時間 1時：就寝					
情報コミュニケーション学部で得たことや留学の感想	留学は日本文化についても自分自身についても一層深く理解できました。様々な人と話して、自分の世界を広げて、成長したと思います。					
私の時間割	時間割表を公開します。					
春学期	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限		日本語5（総合）		日本語5（総合）	日本語5（総合）	
2限		問題分析ゼミナールⅠ		日本語5（口頭表現）	日本語5（文章表現）	
3限						
4限		基幹科目（経済）Ⅰ		総合講座C （広告の現在と言葉）		
5限	言語学A					
6限						

